

ルールの簡単な鬼遊び

ねらい	1人鬼や2人組鬼の鬼遊びの仕方を知り、鬼遊びを楽しむ。
時間	1ゲーム 1分間くらい
準備	赤白帽子、コート

やり方	<p>(1) ふえ鬼</p> <p>① 鬼にタッチされたら鬼になり、鬼が増えていく。</p> <p>② 鬼の交替はしない。</p> <p>(2) 氷鬼</p> <p>① 鬼にタッチされたら、その場から動けない。 (タッチされた時のポーズを決めておくと凍っているか分かりやすい)</p> <p>② 鬼以外の方が、タッチすると動き出すことができる。</p> <p>(3) 手つなぎ鬼</p> <p>① 鬼は手をつなぎながら追いかけて、タッチされたら鬼になる。</p> <p>② 鬼が4人になったら、2人組の鬼に分かれて追いかける。</p>
-----	---

「ルールの簡単な鬼遊び」の説明

1. 準備

- 赤白帽子
- コート

コートについて

・コートを広くしたり、方形以外にも、円形、三角形、ひょうたん形などコートの形を変えてみると動きが工夫されます。

2. 「ルールの簡単な鬼遊び」の進め方

(1) ふえ鬼

- ① まず、鬼を決めます。 鬼の人数は、学級の実態に合わせる。
- ② 鬼になった人は帽子を白にして、その他の人は帽子を赤にしてください。
- ③ コートから出ないようにして、鬼につかまらないように逃げます。鬼にタッチされたら、鬼になります。帽子の色を白に替えて赤帽子の人をつかまえてください。 鬼は交替しないので鬼の数はどんどん増える。
- ④ 笛がなったら、ゲームは終わりです。

(2) 氷鬼

- ⑤ 上の①～③を適用。鬼にタッチされたら、凍ってしまい動けなくなるので、その場に止まります。 タッチされた時のポーズを決めておくと凍っているか分かりやすい。
- ⑥ 鬼以外の人タッチしてくれると再び、動き出すことができます。
- ⑦ 笛がなったら、ゲームは終わりです。

(発展)

凍っている人を助ける時は、2人組になり、凍っている人を挟み、手をつないで「電子レンジ『チン』」と声をかけると凍っていた人が動き出すことができる。

(3) 手つなぎ鬼

- ⑧ 上の①を適用。鬼は手をつなぎながら追いかけます。
- ⑨ タッチされたら鬼になります。 鬼は交替しない。
- ⑩ 鬼が4人になったときには、2人組鬼と2人組鬼に分かれて追いかけて、2人組の鬼の数を増やしていきます。
- ⑪ 笛がなったら、ゲームは終わりです。
(発展)
鬼を分けず、鬼はみんなで手をつなぐ。(長い列になる)